

鴨 台 社 事 通 信

事務局：〒170-8470 東京都豊島区西巢鴨 3-20-1 大正大学 社会福祉学科事務室内

研究室開室 100 年を超えて

本研究室の前身である「宗教大学社会事業研究室」の開室 100 周年記念行事を、本年 2 月 24 日に会員諸兄姉の絶大なるご協力によって、関係者の皆さまと共に祝うことができました。日本社会事業の黎明期から 100 年、激変する我が国は超少子高齢社会や人口減少社会を迎え、地域で共生する社会を構築すべき時代になり、政府も漸く「地域共生社会実現本部」を立ち上げました。

まさに 100 年の節目を超える今、そうした動向を鑑みて、第 42 回大会では様々な福祉領域が抱える多様な地域福祉課題を本学会員が一堂に会して考える機会になるよう企画しました。その統一テーマを『「地域共生社会」実現の課題について考える』として、本研究室の地域福祉研究者である神山裕美教授が、全国各地のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を育成している経験も踏まえた「基調講演」を、「シンポジウム」では社会福祉実践現場の第一線で活躍する会員が登壇されます。今大会の統一テーマを深め合うためにも、学会員の皆さまのご参加を切望いたします。

会長 石川 到覚

第 42 回 大正大学社会福祉学会

大会テーマ：『「地域共生社会」実現の課題について考える』

【日 時】 平成 30 (2018) 年 7 月 28 日 (土) 13:00~18:30

【大会会場】 大正大学巣鴨校舎 7 号館 3 階 731 教室

【交流会会場】 // 2 号館 8 階

【プログラム】

13:00 受付開始

13:15~13:55 2018 年度総会・評議員会

14:00~15:00 基調講演 『「地域共生社会」実現の課題について考える』

神山 裕美 (本学教授)

15:10~16:50 シンポジウム 『「地域共生社会」実現の課題について考える』

シンポジスト

大竹 宏和 (豊島区民社会福祉協議会 地域相談支援課長)

西岡 修 (社会福祉法人白十字会 白十字ホーム ホーム長)

岩上 洋一 (NPO 法人 じりつ 代表理事)

コメンテーター

神山 裕美教授

コーディネーター

坂本 智代枝教授

17:00~18:30 交流会・同窓会

【参加費】 3,000 円 (交流会費含む) 当日会場にてお支払いください。

[連絡先] 本大会のご参加の有無は、本通信「奥付」の学会事務局 Eメールまたは FAX 宛に **2018 年 7 月 13 日 (金)** までにお知らせください。ご不明な点も連絡先までお願い致します。

研究室：開室 100 周年記念式典・祝賀会の報告

2月24日（土）大正大学巣鴨校舎におきまして、大正大学社会福祉学研究室開室 100 周年記念式典・祝賀会を開催致しました。当日は 100 名を超えるご参加を頂き、盛大な会となりました。

式典では主催者および来賓挨拶の後、『わが国の大学における社会福祉教育・研究の 100 年史考』と題して、専修大学教授宇都榮子先生、東洋大学教授金子光一先生、そして本学名誉教授石川到寛先生による鼎談を行いました。100 年を振り返るには大変短い時間でしたが、日本女子大学、東洋大学、そして大正大学それぞれの歩みから、今後の 100 年への示唆を多く頂くことができました。また指定討論者として、東洋大学教授森田明美先生、本学名誉教授吉澤英子先生からも貴重なご意見と励ましの言葉を頂き、100 周年記念にふさわしい鼎談となりました。

卒業生をはじめ多くの皆様とともに 100 周年を迎えることができましたことは大変喜ばしい限りです。この記念式典・祝賀会を糧に、大正大学社会福祉学会は次の 100 年に向け、また歩みを進めて参ります。これからも引き続きご支援を賜ります様、心よりお願い申し上げます。

副会長・100 周年記念事業実行委員長 高橋 一弘

大学院：社会福祉学専攻の動向

専攻では昨年度、「認定社会福祉士研究会」と銘打ち、認定社会福祉士認証・認定機構長や事務局職員、高齢や障害分野の有資格者、社会福祉法人の人事・研修担当者をお招きし、お話を伺いました。その結果、身近に受講できる研修やスーパービジョン体制が求められていること、最新の社会福祉制度や施策動向ないし理論、さらには領域別という志向性の異なった多様な研修が求められていること、という示唆を得ることができました。そこで今年度は、この成果を具体化するために、大学院担当教員による「公開講座」を開講することにしました。大会までには詳細をご案内できるよう、目下企画中です。「ホームカミングディ（研修会版）」として、久しぶりに懐かしい教員の授業を受けてみるのはいかがでしょうか。いつもと一味違った同窓会にもなるでしょう。是非ご参加くださるようお願いしております。

大学院社会福祉学専攻長 沖倉 智美

学部：社会福祉学科の動向

2018 年 3 月には 92 名が卒業し、うち就職希望者は 82 名で就職率は 96.3%でした。65%の学生が医療・福祉関係に就職し、民間企業が 26%、そして公務員が 7 名、大学院進学者が 2 名でした。国家試験は、社会福祉士の新卒合格率が 71.7%（受験者 60 名中 43 名合格）と過去最高の合格率となり、加えて精神保健福祉士も 100%（4 名中 4 名合格）を維持できました。社会福祉学科のカリキュラムは、机上とフィールド学習がサンドイッチ的に積み上げられています。それらが国家試験対策の「特講」との相乗効果で、このような素晴らしい成果につながったのではないかと思います。そして 4 月には、76 名の新入生を迎えました。受験生全体は、昨年度比で増加したのですが、都内 23 区の大学定員抑制を受けて、今年度新入生は少数精鋭です。これからも社会福祉学科へのご支援と賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

人間学部社会福祉学科長 神山 裕美

大正大学社会福祉学研究室

ホームページ・QRコード：

<http://ohdai-sw.com/index.html>



大正大学社会福祉学会事務局

〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1

大正大学 社会福祉学科事務室

TEL 03-3918-7311〔内線 5770〕FAX 03-5394-3057

MAIL info@tais-shafuku.sakura.ne.jp

事務局長：熊澤 利和 学会事務：赤坂 真樹



ぷくまる